



# 助産師レター



滋賀県看護協会助産師職能委員会

VOL. 38

平成30年9月

残暑お見舞い申し上げます。皆さん如何お過ごしですか？

今年度に入って、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震、台風21号などの自然災害が立て続けに発生し、広い範囲での大雨、洪水、土砂災害などがありました。自然災害に影響を受けられた方には、心よりお見舞い申し上げます。いつどこで起こるか分からない自然災害に、母子を守る助産師として日頃から心しておかないと！と痛感した次第です。

今年度も職能委員会の活動にご協力・ご支援をよろしくお願い致しますとともに、この助産師レターでも様々な情報を発信していきますので、ご活用していただければ幸いです。

## 職能委員長会報告

### 平成30年度 全国助産師交流集会

平成30年6月13日(水)全国助産師交流集会がパシフィコ横浜会議センターで開催されました。

まず最初に、職能委員長：吉川久美子氏より、「社会や妊産褥婦・家族は助産師を求めています」というテーマであいさつされました。少子高齢化による、全世代型の地域包括ケアシステムが進められている中で、産後うつによる自殺者や親による子供の虐待のニュースは後を絶たず、助産師が病院、診療所、保健所、行政などそれぞれの場で連携システムを構築していく必要性を述べられました。

次に、助産師職能委員会の活動理念・活動目的には「すべての妊産褥婦と新生児そしてその家族に助産師のケアを提供する」とあります。そこで母子への安全・安心な出産環境の提供のために院内助産・助産師外来の開設を推進しています。「院内助産・助産師外来ガイドライン」も見直しが行われ、2018版が作成されました。これを実施していくためには助産師の実践能力が鍵となるため、アドバンス助産師が中心となり医師と連携・役割分担してケアしていくこと、社会や妊産褥婦さん、その家族の期待に応えられるよう前進して欲しいと述べられました。

最後に、平成30年度は委員長が吉川久美子氏から井本寛子氏(日本赤十字医療センター看護副部長)に交代されますので、紹介がありました。

(吉岡 委員長)



### 平成30年度第1回全国職能委員長会の報告

平成30年8月8日(水) 10:00~16:30

アルカディア市ヶ谷私学会館にて開催

午前中の全体会議では、執行部より、平成30年度の重点政策・重点事業の説明がありました。助産関連では、今年度から助産師職能委員会の担当になられた常任理事井本氏より報告がありました。重点政策2-4：包括的な母子支援のための看護の機能強化として①子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化②安全・安心な出産環境の体制整備の推進をあげられました。詳細は日本看護協会ホームページにも掲載されていますのでご覧下さい。



### 看護学校進学説明会

平成30年7月28日(土) PM1時~3時

近江八幡市 G-NETしがにて開催

高校生以上で看護専門学校や看護系大学の進学を考えている人を対象に、進学説明会がありました。助産師のブースには約9名の学生さんが来られ、助産師になるための学校や、出産援助に関する労働時間などユニークな質問がありました。相談ブースには分娩介助場面の写真パネルや分娩された方々のメッセージを展示し、相談に来られた方へは興味を示されていました。(香川 留美)

## 平成 30 年度助産師キャリアアップ 応援事業研修



第 1 回開催 平成 30 年 6 月 29 日 (金)

第 2 回開催 平成 30 年 7 月 29 日 (土)

滋賀医科大学医学部附属病院 3 階 第 3 会議室

平成 21 年度より、県内の助産師の資質の向上を図り自立した助産師を育成することと、安心安全なお産環境を整備を図るために本事業が開催されています。今年度は県内から 27 名の新人助産師、6 名の中堅助産師が参加しています。

6 月 29 日新人助産師の研修では、午前中は開講式に続いて助産師ラダー、マタニティケア能力の説明を受け、1 年間の到達目標を確認しました。その後「どんな助産師になりたいか」をテーマに和やかな雰囲気の中で話し合いが持たれました。午後は「NCPR に準じた新生児蘇生法」の講義を受け、新生児アルゴリズムに沿って蘇生法の習得に熱心に取り組まれました。

7 月 29 日の新人助産師研修は公開講座としての開催でした。AM からは滋賀医科大学の立岡教授より「母乳と乳房管理」の講義を受けました。乳房の解剖生理から分泌のメカニズム、乳腺炎について理解を深め、産後の乳房ケアへの意識が高まりました。

午後からは「助産記録について」「子宮収縮剤使用時の助産ケアのポイント」についてオンデマンド研修に臨みました。開業やクリニック勤務の方の参加もあり、モニターに集中しながらメモを取るなど、熱心に受講されました。終了後は修了証明書を受け取り、笑顔で会場を後にしていました。(吉岡 千晴)



＜オンデマンド研修受講の様子＞

## ＜研修会開催について＞

※クリカルラダーレベルⅢ認証申請に活用可能な研修を開催しています。



※ 平成 30 年 6 月 7 日 (木)

テーマ：事例から学ぶ！胎児心拍数モニタリングの判読とリスク診断

講師：東近江医療センター：石河顕子先生

昨年大好評の石河先生に講師をお願い致しました。参加人数は 21 名と少なかったのですが、数々の事例をもとに大変わかりやすかった！と有意義な研修になりました。看護師さんの参加もあり助産師の協力をしていきたいと積極的な意見もありました。

※ 平成 30 年 6 月 13 日 (火)

テーマ：周産期の糖代謝状態の基礎知識と食事療法の実際

～妊娠期から授乳期における栄養を含め～

講師：滋賀医科大学：関根 理先生

滋賀医科大学医学部附属病院：栗原美香先生  
関根先生には GDM の基礎知識について改めて学ぶことができ、栗原先生には妊娠期の食事内容や栄養の摂り方など、具体的なお話をしていただきました。参加人数は 24 名でしたが、アンケートからは助産師外来での指導に活かせる、妊娠期は行動変容の Chance にしたいなどの意見がありました。今後活かせる研修でした！

## ＜今後の研修会のお知らせ＞

NCPR 講習会 (大津赤十字病院) 11 月 25 日

近畿地区助産師職能合同研修会 12 月 2 日 (日)

会場：兵庫県看護協会 2F ハーモニーホール

テーマ：脳神経系のフィジカルアセスメント

硬膜外麻酔分娩のマニュアルに関する講義

講師：照井 克生先生

(埼玉医科大学総合医療センター産科麻酔科教授)

助産師職能集会 1 月 19 日 (土)

テーマ：未定 (保健師職能とコラボ予定)

